



王一だより

令和4年7月号
北区立王子第一小学校
校長 岡本直美

教育目標 **な**仲良く助け合う子 **か**身体をきたえ元気な子 **よ**よく考え最後までやりぬく子 **し**親切で礼儀正しい子

新校舎での水泳学習スタート

校長 岡本直美

6月20日にプール開きが行われ、新校舎での水泳学習が始まりました。プール開きでは、1年生の学級代表児童が、水泳学習のめあてを大きな声で発表しました。

1年生の言葉

今日からプールが始まります。ぴかぴかで大きなプールに入れるので、とても楽しみです。プールのお約束を守って楽しく泳ぎます。私は、上手に潜れるようにがんばります。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策の徹底を講じながらの水泳学習となるため、各学級ごと、1時間単位の学習を基本として実施しています。なお、ここ数年間、水泳指導を十分に行えていないことを考慮して、検定は行わず、水慣れを中心とした学習とします。水泳学習の時間は減りますが、学校のプールに子供たちが元気に泳ぐ姿が戻ってきたことを、とても嬉しく思います。安全に留意しながら、水遊びや水泳を体験することで身に付けられる水に対する知識や体感を大事に進めていきたいと考えています。

夏季水泳指導については、今後配布するお手紙をご覧ください。



お清めの様子（6月20日）
水泳学習が安全にできますように

さて、7月には、7日から1泊2日で4年の那須移動教室、31日から1泊2日で6年の日光高原学園が予定されています。子供たちは、担任の指導と支援を受けて事前の準備をしっかりと進めています。子供たちには、宿泊行事で貴重な活動及び体験をしてほしいと思います。

子供たちにとって待ちに待った夏休みがやってきます。夏休みにしかできない様々な体験を積み、一回りも二回りも成長してほしいと願っています。国立青少年教育振興機構の調査（子供の頃の体験：「友達との遊び」「家族行事」「家事手伝い」「自然体験」「動植物との関わり」）によると、体験活動を多く行っている子供ほど、自律的生活習慣が身に付いていて、自己肯定感も高いという結果が出ています。さらに、生活体験の多い子供は、大人になって道德観、正義感が強くなるという相関関係も示されています。子供の頃の生活体験は、人生の基盤となっています。

ぜひ、夏休みには子供たちに体験活動をたくさん経験させてほしいと思います。

子供たちにとって有意義な夏休みになりますようよろしくお願いいたします。

学校閉庁日（教員休務日）のお知らせ

北区では、「働き方改革」の趣旨をふまえ、教職員の休暇取得の促進や健康管理等を図ることを目的として、学校閉庁日（8月12日、15日、16日、17日）を設定しております。期間中は、教員は勤務しません。ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。